

日本機械学会 (Dynamics and Design Conference 2011) 参加報告

技術第1班 木村 英人

1. はじめに

Dynamics and Design Conference では、機械力学・計測制御部門に幅広く関連する研究者・技術者が一堂に会して議論し、機械工学を基盤とする技術の更なる発展とそれに基づく社会への貢献を期したいと考えている。

2. 日程および開催場所

日程 2011年9月5日 (月) ~9日 (金)

場所 高知工科大学

3. 学会内容等

- テーマ1. 振動基礎
- テーマ2. 耐震・免震・制御
- テーマ3. ダンピング
- テーマ4. 音響・振動
- テーマ5. サイレント工学
- テーマ6. 福祉工学・感性工学
- テーマ7. ヒューマン・ダイナミクス
- テーマ8. 細胞、組織、臓器の
ダイナミクスとその応用
- テーマ9. モード解析とその応用
関連技術
- テーマ10. 機械のための動的計測
- テーマ11. システムのモニタリング
と診断
- テーマ12. スマート構造システム
- テーマ13. 板・シェル構造の振動・
座屈と設計
- テーマ14. 動力学問題の最適設計・
制御とその周辺技術と応用

テーマ15. 折紙の数理的・バイオミメテッ
クスの展開と産業への応用

テーマ16. 運動と振動の制御

テーマ17. ロボットのダイナミクス制御

テーマ18. ロータダイナミクス

テーマ19. マルチボディダイナミクス

テーマ20. パターン形成現象複雑性

テーマ21. 機械・構造物における非線形
運動とその応用

テーマ22. 流体関連概要・音響のメカニ
ズムと計測制御

テーマ23. 磁気浮上・磁気軸受

テーマ24. 大学・企業におけるソフトウェ
アを活用した教育

4. 学会に参加して

教員との共同研究についての発表を専攻科学生が行ったが、発表に同行することで、自身の研究テーマについて理解を深めることができ、今後の研究に対する課題も明らかになった。